

このロゴは札幌放送芸術専門学校 杉山笑梨さんの作品です

<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

放送予定

「秋の火災予防運動について」(10/17) ほか

地域FM番組

「中央区だより」毎週月曜11時30分～11時40分
ラジオカロスサッポロ (FM78.1MHz)

編集：中央区市民部総務企画課広聴係
〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
☎011-205-3216 ㊟011-231-6539

正しく知って備える！ 秋・冬の感染症

感染症予防の第一歩 まずは正しい手洗いから！

感染症への有効な予防方法は、「手洗い」です。手に付着したウイルスを体内に侵入させないように、外から帰った時、食事の前、トイレの後など、小まめに手を洗いましょう。



①まず水で手を洗い、せっけんをつけてよく泡立てる。



②手のひらと甲を伸ばすようにこすって洗う。



③指を組むようにして、指の間を丁寧に洗う。



④指先を立ててしわの間や爪の間も念入りに洗う。



⑤親指はねじるように。手首も忘れずにしっかり洗う。



⑥水でよく洗い流してから清潔なタオルで拭く。

中央区役所関連施設

【市コールセンター ☎222-4894】

中央区役所 (南3西11) (代表) ☎231-2400
中央保健センター (南3西11) ☎511-7221
中央区土木センター (北12西23) ☎614-5800
中央清掃事務所 (南30西8) ☎581-1153
中央区民センター (南2西10) ☎271-1100
旭山公園通地区センター (南9西18) ☎520-1700

本府・中央 (北1西2) ☎251-6353
東北 (北2東2) ☎251-8119
苗穂 (北1東10) ☎261-3669
東 (南2東6) ☎241-1696
豊水 (南8西2) ☎521-0204
西創成 (南5西7) ☎521-2384
曙 (南11西10) ☎511-0116

まちづくりセンター

☎251-6353
☎251-8119
☎261-3669
☎241-1696
☎521-0204
☎521-2384
☎511-0116

山鼻 (南23西10) ☎511-6371
幌西 (南11西14) ☎561-3256
西 (南6西13) ☎561-7124
南円山 (南9西21) ☎561-2472
円山 (北1西23) ☎611-3367
桑園 (北7西15) ☎621-3405
宮の森 (宮の森2-11) ☎644-8760

----- 中央区役所の主な課・係 (8時45分～17時15分 (土・日曜、祝・休日、年末年始を除く)) -----

総務企画課

庶務係 ☎205-3205
地域安全担当 ☎205-3205
選挙係 ☎205-3206
広聴係 ☎205-3216
地域振興課 ☎205-3221
統計担当係 ☎205-3222

戸籍住民課

戸籍係 ☎205-3232
住民記録係 ☎205-3238
保健福祉課 ☎205-3301
地域福祉係 ☎205-3302
福祉助成係 ☎205-3302
給付事務係 ☎205-3303

福祉支援係

☎205-3304
保健支援係 ☎205-3305
相談担当係 ☎205-3306
健康・子ども課 (保健センター内) ☎511-7221
保護課 ☎205-3274
相談担当係 ☎205-3274

保険年金課

給付係 ☎205-3341
保険係 ☎205-3342
収納一・二係 ☎205-3343
年金係 ☎205-3344

市税に関するお問い合わせは **中央市税事務所** (北2東4 サッポロファクトリー2条館4階) へ

納税課

市税証明・口座振替 ☎211-3912
法人の収納担当 ☎211-3074
納税相談担当 ☎211-3913

市民税課

個人の市・道民税担当 ☎211-3914
特別徴収担当 ☎211-3075

諸税課

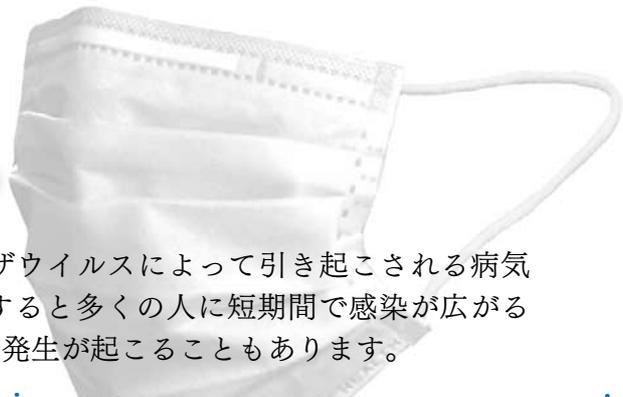
法人市民税担当 ☎211-3071
事業所税担当 ☎211-3073
軽自動車税担当 ☎211-3076

固定資産税課

土地担当 ☎211-3917
家屋担当 ☎211-3918
償却資産担当 ☎211-3079

正しく知って備える！ 秋・冬の感染症

インフルエンザ



インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって引き起こされる病気です。強い感染力を持ち、一度流行すると多くの人に短期間で感染が広がるため、学校や高齢者施設などでは集団発生が起こることもあります。

症状

インフルエンザは38度以上の高熱、頭痛、悪寒、関節痛などの全身症状が現れ、それと同時に少し遅れたタイミングで鼻水や喉の痛み、咳といった呼吸器系に症状が出ます。年齢を問わず感染し、通常1週間程度で回復しますが、肺炎や気管支炎を併発するなど重症化する場合があります。特に、高齢者や基礎疾患のある方は重症化しやすく、子どもはまれに急性脳症を起こすことがあります。激しいけいれんや意識障害、異常行動などの症状が現れた場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。

流行時期と予防法

例年11～12月ごろに流行が始まり、1～3月ごろにピークを迎え、4～5月ごろには終息します。いったん流行が始まると、学校での出席停止、職場での出勤停止など、私たちの生活に大きな影響を与えます。

予防法として一番有効なのは、うがいや手洗いなどの飛沫感染対策を徹底することです。また、インフルエンザワクチンを接種することにより、重症化の予防が期待されています。ワクチンの効果が持続するのは、約5カ月間であるため、毎年、流行時期の前に接種することが望ましいと考えられます。札幌市では、例年、**高齢者インフルエンザ予防接種**（全市版27ページ）を実施しています。

感染してしまったら

発症から48時間以内に抗インフルエンザ薬の服用を開始すれば、発熱期間の短縮などの効果が期待できます。医師の指示のもと、薬を服用しながら安静にして、休養をとりましょう。特に、水分補給と十分な睡眠が重要です。

インフルエンザ？

インフルエンザは突然の高熱、強い悪寒や倦怠感など、全身症状の急激な悪化が特徴です！



それとも風邪？

咳エチケット — 周りの人にうつさないために —

咳やくしゃみでウイルスが2～3メートル飛ぶといわれています。周りにうつさないために、咳エチケットを徹底しましょう。

- 咳やくしゃみが出るときは、マスクを着用する。
- マスクが無い時は、ティッシュなどで鼻と口を押さえる。
- 汚れたティッシュは、すぐにふた付きのごみ箱に捨てる。
- 咳やくしゃみをしている人には、マスクの着用を促す。

◎バランスの良い食事を取ろう

ビタミンなどの栄養素の摂取と免疫力向上には密接な関係があります。1日3回の主食、主菜、副菜、果物がそろったバランスの良い食生活を心掛けましょう。



◎ストレスをためないようにしよう

リラックスすることは、自律神経のバランスを整えて免疫系の働きを調節する作用があります。日頃から趣味などを楽しみ、ストレスを解消しましょう。



ノロウイルス感染症

ノロウイルスによる感染症は、飲食物を介して感染する場合と、人から人に感染する場合など、さまざまな経路で感染します。少量のウイルスで感染が成立し、他の食中毒菌に比べて非常に感染力が強いといわれています。

症状

ノロウイルスに感染すると、吐き気、嘔吐、腹痛、下痢の症状が現れ、発熱を伴う場合もあります。年齢を問わず感染し、通常3日間程度で回復することが多く、重症化することはほとんどありませんが、抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は症状が長引くこともあります。症状が重い場合や長引く場合などは、速やかに医師の診察を受けましょう。また、感染してもこれらの症状が現れないことがあり、知らないうちに自らが感染源になってしまうかもしれません。流行期や家族に感染者がいる場合などは、手洗いなどの二次感染対策をしっかりと行いましょう。

流行時期と予防法

例年11～3月ごろに流行しますが、年間を通じて感染する可能性があります。

ノロウイルスはさまざまな感染経路が考えられます。調理や食事の前、トイレの後などは必ず手洗いし、下痢や嘔吐などの症状がある場合は、調理を控えましょう。調理器具などはよく洗ってから、塩素系漂白剤で消毒すると効果的です。また、食品は中心部分まで十分に加熱しましょう。

感染してしまったら

下痢による脱水症状を防ぐために水分を小まめに取り、症状が治まるまで安静にしましょう。水分を取ってもすぐに嘔吐してしまう、ぐったりして水分が取れない場合には、病院を受診しましょう。また、吐いたものが喉に詰まらないように気を付けましょう。乳幼児や高齢者は特に注意が必要です。

空気が乾燥し気温も下がるこれからの季節、毎年たくさんの人たちが感染する病気としてインフルエンザとノロウイルス感染症があります。今月号では、この2つの感染症について、症状などの基礎知識と感染予防のポイントをご紹介します。

嘔吐物からの感染に注意を！

！専用のごみ袋

！マスク



！手袋

！消毒液

嘔吐物は速やかに処理し、床を塩素系漂白剤で消毒するなど、二次感染を防ぎましょう！

札幌市が発行している「Kitchen Mail 第38号」では、ノロウイルスの特徴や消毒方法などを紹介しています。

HP [札幌市 キッチンメール](#) [検索](#)

【問い合わせ先】

中央保健センター 健康・子ども課

☎511-7227

中央区役所、中央保健センター、区内各まちづくりセンターなどで配布しています▶



◎適度な運動を行おう

ウォーキングやラジオ体操などの有酸素運動は、自律神経の働きを整え、免疫力を高めます。適度な運動を続けることで、丈夫な体をつくりましょう。



◎質の良い睡眠をとろう

体や脳の疲れを取るのに一番重要なのは睡眠です。眠る事により成長ホルモンを分泌させて免疫力を高める事ができます。普段から睡眠リズムを整えましょう。



病気に負けない体をつくりたい！

情報 オアシス

区役所関連施設の電話番号は、区民のページ「ちゅうおう」中央1ページをご覧ください。

10月11日からの内容です

消しましょう その火その時 その場所

中央区の人口と世帯数

平成28年9月1日現在
(国勢調査ベース)

人口 240,077人
(前月比+276)

男 108,703人
女 131,374人

世帯数 133,616世帯
(前月比+140)

交通事故発生件数

(概数)

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	774 (+89)	5 (+4)	885 (+98)
札幌市	3,767 (+184)	18 (0)	4,417 (+290)

※平成28年累計・9月20日現在。
() は前年比

一日行政相談

10月17日(月)～23日(日)の行政相談週間にちなみ、中央区担当の総務省行政相談委員が国や北海道、特殊法人などの行政に関する相談や要望をお受けします。

▽日時 10月18日(火)13時～16時。

中央区みんなの講演会

男女共同参画社会実現への啓発活動として開催します。

▽内容 第一部 講演「音楽の力」五感を刺激する生の音色(講師：札幌交響楽団コンサートマスター 大平まゆみ氏)。第二部 中央区連合町内会女性部による活動発表。

▽日時 10月18日(火)12時開演(11時30分開場)。

交通事故発生件数

(概数)

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	774 (+89)	5 (+4)	885 (+98)
札幌市	3,767 (+184)	18 (0)	4,417 (+290)

※平成28年累計・9月20日現在。
() は前年比

新しい公園ができました

南1条通(裏参道)入り口の三角形の広場が、面積が広くなり施設もリニューアルして新しく公園となりまし

▽名称 円山裏参道公園。

▽所在地 南2西



▽面積 千41平方メートル。

▽面積 建設局みどりの推進課

中央区土木センター
☎(211) 2525
(614) 5800

▽夜間相談 10月27日(木)、28日(金)の2時まで。

※納付困難な状況が分かる書類(給与明細、収支内訳書、雇用保険受給資格者証など)をご持参ください。

※夜間相談は、庁舎南側玄関からお入りください。

▽詳細 保険年金課収納一・二係
☎(205) 3343

平成28年度 市民健康教育講座

▽内容 「あなたのいびき大丈夫? 心臓病のサインかも」。

▽講師 塚本循環器ハートクリニック院長 塚本勝医師。

▽日時 10月20日(木)14時～15時(受け付けは13時30分から)。

▽会場 中央保健センター2階講堂(南3西11)。

▽対象 区内在住の方。

▽定員・費用 60人・無料。

▽申込 10月11日(火)～18日(火)に電話で(9時～17時。土・日曜を除く)先着順。

▽申込・詳細 健康・子ども課健やか推進係 ☎(511) 7223



中央消防署からの お知らせ

秋の火災予防運動が 始まります!

10月15日(土)～31日(月)の17日間、全市一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。家庭や職場からの火災をなくすため、次のことに十分注意いただき、安心・安全なまちづくりに向けてのご協力をお願いいたします。

①区内での火災件数が増加しています!

◆9月15日時点で、75件の火災が発生しており、前年同日と比べると25件の増加となっています。主な原因は、こんろ25件、放火15件、電気関係9件となっております。

◆こんろを使用する際は、火から目を離さないよう十分注意しましょう。

②暖房器具の使用時期を 迎えます

◆使用前には必ず点検し、定期的な器具の内部を清掃しましょう。

◆暖房器具の上部や周囲は整理整頓し、燃えやすいものを置かないようにしましょう。特に、周囲に洗濯物を干すのは大変危険ですのでやめましょう。

③中央区内でも悪質な放火火災が発生しています

◆家の周りに放置している廃品などは片付けましょう。

◆物置・車庫・車両には必ず鍵を掛けましょう。

◆ごみは決められた日の朝に出しましょう。

▽詳細 中央消防署予防課防火推進係 ☎(215) 2120

中央区子どもまつり

▽内容 クイズラリー、縁日コーナー、あそびのひろば、ビンゴ大会など。

▽日時 11月6日(日)10時～15時。

▽会場 中央区民センター(南2西10)。

▽詳細 札幌市子ども会育成連合会中央区支部事務局
☎(271) 1096

一般家庭ごみの出し方

使い捨てのスプレー缶・カセットボンベなどによるごみ収集車の火災事故が発生しています。中身を使い切った後、風通しの良いところで缶に穴を開け、透明または半透明の袋に入れて「燃やせないごみ」の日に出してください。

なお、スプレー缶などの穴開けが困難な場合は、最寄りの消防署・出張所へ持ち込むことも可能です(7時~20時。職員不在時は引き取り不可)。
 (詳細) 中央清掃事務所
 ☎(581) 1153

古着・穴を開けていないスプレー缶の無料回収

ご家庭で不要になった古着・穴開けが不安な方のスプレー缶を、臨時拠点で無料回収します。集めた古着は、主に衣類として再利用されます。
 ▼日時 10月15日(土)13時30分~14時30分。
 ▼会場 円山会館駐車場(北1西23)。

▼出し方 洗濯済みの衣類や、穴を開けていないスプレー缶を、それぞれ中身の見える袋に入れて、直接会場へお持ちください。

※衣類のうち「ビニール製品」「下着類」「寝具」「汚れ、ぬれ、破れ、臭いのあるもの」は対象外です。

車が見えたら横断しない!横断後半に、左から来る車に注意!

象外です。
 (詳細) 市コールセンター(8時~21時) ☎(222) 4894

エンジヨイマタニティクッキング

妊娠中に必要な栄養とバランスのよい食事の作り方を学ぶ簡単料理教室を行います。
 ▼日時 11月30日(水)10時~13時(受け付けは9時45分から)。
 ▼会場 中央保健センター2階講堂・栄養実習室(南3西11)。

▼対象 区内在住で初めてのお子さんを迎えるおおむね妊娠5~7カ月の妊婦の方。
 ▼定員・費用 24人・無料。
 ▼申込 10月13日(木)~11月24日(木)に電話で。先着順。

▼持ち物 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭き用タオル、上靴、筆記用具。
 (申込・詳細) 市コールセンター(8時~21時) ☎(222) 4894

市電で食育カフェ

▼内容 市電で区内を回りながら、健康寿命を延ばす食事のお話・生活改善推進員による低栄養を予防するお食事体験・交流会を行います。
 ▼日時 11月18日(金)11時~12時40分(受け付けは10時30分から)。
 ▼集合場所 すすきの停留場

貸切電車乗り場(南4西4)の方。
 ▼対象 区内在住で65歳以上の方。
 ▼定員・費用 25人・無料。
 ▼申込 10月19日(水)9時から電話で(土・日・祝日を除く)。
 先着順。
 (申込詳細) 健康・子ども課 健康やか推進係 ☎(511) 7223

中央区健康講座「キレイをつくる習慣」

▼内容 ①肌水分量測定・クッキングライブ「円山カフェごはん」(講師:カフェ&料理教室「cafeうららか」管理栄養士 坂下美樹氏)。②運動実技「ヨガレッスン」(講師:ヨガライフスクールインサッポロ、F.E.ヨガライフ協会公認指導員 源明美氏)。
 ▼日時 ①11月25日(金)、②29日(火)の13時30分~15時。
 ▼会場 中央保健センター2階(南3西11)。

▼対象 区内在住の子育て中の女性で、2回とも参加できる方。
 ▼定員・費用 20人・無料。
 ▼申込 10月11日(火)9時から、託児の有無を記載の上、メール(ch.kenko@city.sapporo.jp)または電話で(土・日・祝日を除く)。先着順。
 ▼持ち物 ②動きやすい服装
 (申込詳細) 健康・子ども課 健康やか推進係 ☎(511) 7223

子育て講座

参加者募集



①親子同室講座
 ▼内容 楽しく過ごそう! さつぼろの冬。
 ▼日時 11月1日(火)10時~11時。
 ▼定員・費用 15組・無料。
 ②子育てほっと☆たいむ
 ▼内容 子育て中の親同士で、子どもや自分のことなど気軽におしゃべりを楽しみ、ほっと一息ついてみませんか?
 ▼日時 11月8日(火)、10日(木)の10時~11時30分。2日間1コース。
 ▼定員・費用 10人・無料。
 ①②共通
 ▼会場 中央保健センター2階(南3西11)。
 ▼対象 区内在住で0歳~就学前のお子さんを育てている保護者。①お子さんと一緒に受講します。②受講中はお子さんをお預かりします。
 ▼申込 ①10月14日(金)、②18日(火)の9時から電話で(土・日・祝日を除く)。先着順。
 ※多くの方に参加していただくため、①②はそれぞれ年1回の受講でお願いします。
 (申込・詳細) 健康・子ども課 子育て支援係 ☎(511) 6399

10月11日からの内容です

自転車も自動車も、早めのライト点灯と安全運転を！

旭山記念公園からの

お知らせ

①ノルディック・ウォーキング体験講習会

▽内容 ノルディック・ウォークの歩き方を指導員から学び、園内を散策します。

▽日時 10月16日(日)、30日(日) 11月3日(祝)の10時～12時。

②自然観察会

▽内容 ガイド付きで植物・昆虫・動物などの観察会をします。

▽日時 10月22日(土)9時30分～11時30分。

③早朝野鳥観察会

▽内容 ガイド付きで野鳥の観察会をします。

▽日時 11月5日(土)7時～9時。

①～③共通

▽定員 ①20人、②③12人。

▽費用 100円。

▽会場 旭山記念公園(界川4)内「森の家」。

▽申込 電話または直接窓口(毎週金～月曜・祝日の10時～16時)で。先着順。

お問い合わせ先 旭山記念公園管理事務所 ☎(200)0311 FAX(200)0351

第10回「中央区民センター文化祭」

▽日時・内容 ①サークル作品展・10月11日(火)～16日(日)

の9時～17時(16日は14時まで)・書道、押し花他。②サークルステージ発表会・10月15日(土)10時30分～13時(予定)・コーラス、舞踊他。③

レッツエンジョイダンスパーティー・10月16日(日)13時30分～15時30分。

▽会場 中央区民センター(南2西10)①1階ギャラリー、②③2階区民ホール。

▽費用 無料。

▽その他 ②上靴、スリッパなどをご持参ください。③どなたでも参加できます。ダンスシューズをご持参ください。

お問い合わせ先 中央区民センター運営委員会 ☎(271)1100 FAX(261)7405

中央区民センター交流事業

文化祭10周年記念「フオークソング・コンサート」

▽内容 吉田拓郎の楽曲を中心にライブ活動を行っている「拓郎倶楽部」による音楽コンサートです。

▽日時 10月15日(土)14時～15時(13時30分開場)。

▽会場 中央区民センター2階区民ホール(南2西10)。

▽定員・費用 150人・無料。

※当日上履きをご持参の上、



直接会場へお越しください。お問い合わせ先 中央区民センター運営委員会 ☎(271)1100 FAX(261)7405

地区センター講座

アロマハンドトリートメント体験講座

▽内容 アロマセラピーの基礎を学んで、好きな香りですトリートメントオイルを作り、ハンドトリートメントを体験します。

▽日時 10月26日(水)10時～12時。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽対象 区内在住か在勤の15歳以上の女性(中学生を除く)。

▽定員・費用 12人・受講料500円、材料費500円。

▽持ち物 フェイスタオル。

▽申込 10月14日(金)9時～17時に電話で。先着順。

※定員に満たない場合は、申し込み日を過ぎても受け付けます(日曜を除く)。また、申し込みが少ない場合は講座を中止することがあります。

お問い合わせ先 旭山公園通地区センター ☎(520)1700 FAX(561)6868

地区センター

「ふれあい文化祭」

地区センターを利用するサークル団体による作品展

示します。11月3日(祝)にはステージでの演舞・音楽発表があります。

▽日時・内容 ①作品展示・11月1日(火)～3日(祝)の9時～21時(3日はステージ発表終了まで)・絵手紙、水彩画他。②ステージ発表・11月3日(祝)10時～13時20分予定(9時30分開場)・キッズダンス、コーラス他。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽費用 無料。

※11月3日(祝)は一般車両の駐車場の利用はできません。来場の際は公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ先 旭山公園通地区センター ☎(520)1700 FAX(561)6868

在宅ケア市民シンポジウム

▽内容 第1部「病院から在宅へ…そのときあなたはどうかすれば良い?」第2部「自宅で最期まで過ごした体験談」。

▽日時 11月5日(土)13時30分～16時30分。

▽会場 札幌市医師会館5階大ホール(大通西19)。

▽費用・申込 無料・不要。

当日、直接会場へ。

▽対象 市内在住の方、医療・福祉関係者。

詳細 保健福祉課保健支援係 ☎(205)3305

広告

エスポラーダ北海道 公式戦ご招待！

～中央区民応援デー～

札幌を本拠地とするフットサルクラブエスポラーダ北海道のホームゲーム（A自由席）に、区内にお住まいの方20組40人をご招待します。

◆対象試合 府中アスレティックFC戦。

◆日時 11月7日(月)19時キックオフ（17時開場）。

◆会場 北海きたえーる（豊平区豊平5-11）。

◆申込方法 往復はがきに観戦希望者（2人1組）の代表者の①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、

⑤宛先（返信はがき）を記載の上、下記へ送付。1組につき1通のみ有効。応募多数の場合は抽選。結果などは返信はがきでお知らせします。

◆申込期限 10月21日(金)。当日消印有効。

※応募者の個人情報、一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブが適切に管理し、抽選および返信はがきの発送、同クラブからのご案内以外には使用しません。

（申込・詳細）〒060-0001 札幌市中央区北1条西4丁目2-2 札幌ノースプラザ6階 エスポラーダ北海道 中央区民応援デー係 ☎206-4285



©ESPOLADA HOKKAIDO

（健）康guide

中央保健センターからのお知らせ

【胃がん・大腸がん検診】

保健センターでは毎月1回、予約制で胃がん検診（バリウム検査）と大腸がん検診（便潜血検査）を行っています。

◆検診日・受付時間 10月～平成29年3月の毎月第2木曜日8時45分～10時。

◆会場 中央保健センター1階（南3西11）。

◆対象 職場などで検診を受ける機会のない、40歳以上の市内在住の方。

※検診は年1回で、前回検診よりおおむね1年経過で受診可能。

◆費用 胃がん検診：700円、大腸がん検診：400円。ただし、次の方は検診費用が免除されます。各証明書類をご持参ください。

①70歳以上の方：健康保険証など年齢を確認できる公的証明書類。

②65～69歳で後期高齢者医療制度にご加入の方：被保険者証。

③生活保護世帯の方：生活保護受給証明書。

④支援給付世帯の方：本人確認証。

⑤市・道民税非課税世帯の方：下記ア・イのいずれか1つ。

ア) 市・道民税課税証明書（18歳未満を除く世帯員全員分）。

イ) 介護保険料納入通知書（保険料段階が第1段階・第2段階・第3段階のもの）。

◆持ち物 健康保険証や運転免許証など氏名・年齢・住所が確認できる公的証明書類、胃・大腸がん検診受診票、採便容器（大腸がん検診を申し込まれた方）、費用免除対象者は各証明書類。

◆申込 それぞれ希望日の10日前までに電話またはファクスでお申し込みください。なお、ファクスの場合は、①氏名、②年齢、③住所、④ファクス番号、⑤受診希望日、⑥希望会場、⑦受診したい検診の種類を記載して送信してください。

（申込・詳細） 健康・子ども課健やか推進係

☎511-7223 ☎511-8499

広告



もしもに備えて訓練を（9/2）

幌西小学校（南10西17）において、**中央区防災訓練**が行われ、同校児童や町内会、各種団体など約640人が参加しました。

参加者は、倒壊した家屋の下敷きになった人を救出したり、応急処置をしたりする訓練、身近な物を使って簡易土のうを作る体験など11項目を通し、日頃の備えの大切さを実感していました。



▲みんなで防災意識を高めました



▲浸水に備え、土のうについて学びます

市電といっばい遊んだよ！（9/4）

電車事業所（南21西16）および隣接する伏見小学校サブグラウンド（南22西15）において、**2016市電フェスティバル**が開催され、たくさんの親子連れや市電ファンなどが訪れました。

来場者は、「市電と綱引き」「運転台体験」といった市電と触れ合うイベントや、地域による吹奏楽などのステージ発表を楽しみました。



▲市電に勝てるかな？



▲地域の小中学生も会場を盛り上げます！

ミニ大通で触れ合い深めて（9/11）

北4条ミニ大通（北4西11～17）や隣接する企業の駐車場などで、**第7回ミニ大通お散歩まつり**が開催されました。

飲食ブースの出店やダンスなどのイベントの他、復興を願い札幌龍谷学園高校の生徒が制作した熊本城のオブジェが展示されるなど多彩な内容となり、会場は幅広い世代の来場者でにぎわいました。



▲いつもの駐車場がコンサート会場に



▲桑園小児童がデザインしたシャツの展示も